人間環境学府・空間システム専攻カリキュラム・マップ

凡例

科目区分	必修科目	選択科目	学府共通科目	研究指導	博士課程専攻科目
再掲は薄色で表示	必修科目	選択科目	学府共通科目	研究指導	博士課程専攻科目

学修目標			修士１年					修士２年					博士後期1・2・3年		
区分	修士課程	博士後期課程	春		夏	秋	冬	春	夏	秋	冬				
D：実践	関連する産業，予算，法的制約のなかで，多様な空間について，分析・企画・計画・設計・施工を経て，その後の持続的な運用・保全・管理・修復までのプロセスにおいて求められる各種専門的技能を習得した技術者として社会に貢献できる。	身につけた建築学に関する高度な専門的能力を自身の研究に応用・展開し，自立した研究者として国内外における専門分野の発展に貢献できる。						特別研究				修士論文研究	博士論文指導演習		博士論文研究
			建築生産学特論			塑性解析特論	鋼構造特論	建築生産学特論		塑性解析特論	鋼構造特論		建築生産学講究	循環建築構造学講究	
						木質構造学特論				木質構造学特論			建築材料学講究	建築構造力学講究	
			建築材料学特論A				建築材料学特論B	建築材料学特論A			建築材料学特論B				
			建築構造解析演習A		建築構造解析演習B	建築構造解析演	建築構造解析演習D	建築構造解析演習A	建築構造解析演習B	建築構造解析演	建築構造解析演習D		持続型耐震構造学講究	健康建築環境学講究	
			建築構造設計特論		循環建築構造演習A	循環建築構造演習B	循環建築構造特論	建築構造設計特論	循環建築構造演習A	循環建築構造演習B	循環建築構造特論				
						建築構造学特別講義				建築構造学特別講義			建築照明学講究	持続建築エネルギー学講究	
				建築環境シミュレーション学特論Ⅰ	建築環境シミュレーション学特論Ⅱ	健康建築環境学特論A	健康建築環境学特論B	建築環境シミュレーション学特論Ⅰ	建築環境シミュレーション学特論Ⅱ	健康建築環境学特論A	健康建築環境学特論B		建築史学講究	建築意匠論講究	
			持続建築エネルギー学特論A				持続建築エネルギー学特論B	持続建築エネルギー学特論A			持続建築エネルギー学特論B		建築環境シミュレーション学講究		
			建築光環境学特論A			建築光環境学特論B		建築光環境学特論A		建築光環境学特論B					
						建築環境学最先端特別講義				建築環境学最先端特別講義			持続居住計画学講究		
						建築環境学ゼミナールⅠ				建築環境学ゼミナールⅡ					
			建築史学特論			建築意匠特論		建築史学特論		建築意匠特論					
			建築計画学特論			持続居住計画学特論		建築計画学特論		持続居住計画学特論					
			建築デザインスタジオ				建築史学概論	建築デザインスタジオ			建築史学概論				
			建築インターンシップ												
	課題解決に対して自ら構想した方策を他者へ提案し，その実現に向けてリーダーシップを発揮できる。	課題解決に対して自ら構想した方策を他者へ提案し，その実現に向けてリーダーシップを発揮できることに加えて，指導的立場からの実行能力，チームの運営管理能力，後進を育成する能力を持つ	都市建築コロキウム					特別研究					博士論文指導演習		
			建築インターンシップ												
	高い学習意欲を維持するとともに，専門家としての社会との関わりを自覚し，高度な倫理感を持つ。	高い学習意欲を維持するとともに，専門家としての社会との関わりを自覚し，高度な倫理感を持つ。	建築環境学最先端特別講義					特別研究					博士論文指導演習		
			建築インターンシップ												
C：技能															
C-2 評価・創造	自身の考えについて，文書・模型・図面等を用いて具現化するとともに，論理的かつ明快に提案できる。	自身の考えについて，文書・模型・図面等を用いて具現化するとともに，論理的かつ明快に提案できることに加えて，他者とその考えについてさらに深く掘り下げた議論ができる。						特別研究					博士論文指導演習		
				建築構造解析演習A	建築構造解析演習B	建築構造解析演	建築構造解析演習D	建築構造解析演習A	建築構造解析演習B	建築構造解析演	建築構造解析演習D				
					循環建築構造演習A	循環建築構造演習B			循環建築構造演習A	循環建築構造演習B					
						建築環境学ゼミナールⅠ				建築環境学ゼミナールⅡ					
	「B.（知識・理解）」に加えて個々の知識を応用・総合し，かつ自身の有する創造性を発揮して，将来あるべき建築・都市を構想できる。	「B.（知識・理解）」に加えて個々の知識を応用・総合し，かつ自身の有する高度な専門性と創造性を発揮して，将来あるべき建築・都市を構想できる。						特別研究					博士論文指導演習		
			建築生産学特論			塑性解析特論	鋼構造特論	建築生産学特論		塑性解析特論	鋼構造特論		建築生産学講究	循環建築構造学講究	
						木質構造学特論				木質構造学特論			建築材料学講究	建築構造力学講究	
						建築構造学特別講義				建築構造学特別講義			持続型耐震構造学講究	健康建築環境学講究	
			建築材料学特論A				建築材料学特論B	建築材料学特論A			建築材料学特論B				
			建築構造設計特論				循環建築構造特論	建築構造設計特論			循環建築構造特論				
				建築環境シミュレーション学特論Ⅰ	建築環境シミュレーション学特論Ⅱ	健康建築環境学特論A	健康建築環境学特論B	建築環境シミュレーション学特論Ⅰ	建築環境シミュレーション学特論Ⅱ	健康建築環境学特論A	健康建築環境学特論B		建築照明学講究	持続建築エネルギー学講究	
			持続建築エネルギー学特論A				持続建築エネルギー学特論B	持続建築エネルギー学特論A			持続建築エネルギー学特論B		建築環境シミュレーション学講究		
			建築光環境学特論A			建築光環境学特論B		建築光環境学特論A		建築光環境学特論B					
						建築環境学最先端特別講義				建築環境学最先端特別講義			建築史学講究	建築意匠論講究	
			建築史学特論			建築意匠特論		建築史学特論		建築意匠特論			持続居住計画学講究		
			建築計画学特論			持続居住計画学特論		建築計画学特論		持続居住計画学特論					
			建築デザインスタジオ				建築史学概論	建築デザインスタジオ			建築史学概論				
	「B.（知識・理解）」を実践・活用することにより，建築・都市の現状を評価し，自ら課題発見するとともに，その問題点を明確にし整理できる。	「B.（知識・理解）」を実践・活用することにより，建築・都市が抱える課題を自ら発見し，客観的分析と論理的思考を通じてその問題点を明確にし，自身が身に付けた高度な専門的能力に基づいて解決に向けた研究を立案できる。						特別研究					博士論文指導演習		
			建築生産学特論			塑性解析特論	鋼構造特論	建築生産学特論		塑性解析特論	鋼構造特論		建築生産学講究	循環建築構造学講究	
						木質構造学特論				木質構造学特論			建築材料学講究	建築構造力学講究	
			建築材料学特論A				建築材料学特論B	建築材料学特論A			建築材料学特論B		持続型耐震構造学講究	健康建築環境学講究	
			建築構造設計特論				循環建築構造特論	建築構造設計特論			循環建築構造特論				
			持続建築エネルギー学特論A				持続建築エネルギー学特論B	持続建築エネルギー学特論A			持続建築エネルギー学特論B				
						建築環境学最先端特別講義				建築環境学最先端特別講義			建築照明学講究	持続建築エネルギー学講究	
						建築史学概論					建築史学概論		建築史学講究	建築意匠論講究	
			建築史学特論			建築意匠特論		建築史学特論		建築意匠特論			持続居住計画学講究		
			建築計画学特論			持続居住計画学特論		建築計画学特論		持続居住計画学特論					
C-1 適用・分析	「B.（知識・理解）」を実践・活用することにより，建築・都市にかかわる計画・設計・施工・維持管理・調査・実験・分析などを実行し，問題を論理的・技術的に解決できる。	「B.（知識・理解）」を実践・活用することにより，建築・都市にかかわる計画・設計・施工・維持管理・調査・実験・分析などを実行し，問題を論理的・技術的に解決するとともに，それによって新たな知見を導くことができる。						特別研究					博士論文指導演習		
				建築構造解析演習A	建築構造解析演習B	建築構造解析演	建築構造解析演習D	建築構造解析演習A	建築構造解析演習B	建築構造解析演	建築構造解析演習D		建築生産学講究	循環建築構造学講究	
					循環建築構造演習A	循環建築構造演習B			循環建築構造演習A	循環建築構造演習B					
						健康建築環境学特論A	健康建築環境学特論B			健康建築環境学特論A	健康建築環境学特論B		建築材料学講究	建築構造力学講究	
			建築光環境学特論A			建築光環境学特論B		建築光環境学特論A		建築光環境学特論B			持続型耐震構造学講究	健康建築環境学講究	
						建築環境学ゼミナールⅠ				建築環境学ゼミナールⅡ			建築照明学講究	持続建築エネルギー学講究	
			建築デザインスタジオ					建築デザインスタジオ					建築史学講究	建築意匠論講究	
													持続居住計画学講究		

<table>
<tr><td rowspan="11">B：知識・理解</td><td></td><td>自らが専攻し研究を行っていく上で必要となる高度な専門知識・理論・技術を習得し，それらを用いて自身の研究について詳しく解説</td><td colspan="10"></td><td colspan="2">博士論文指導演習</td></tr>
<tr><td rowspan="3">災害に対して安全かつ力学的合理性を有する建築の設計理論・方法，あるいは目的に応じた適切な材料選定と建築施工に関する理論・方法について深く理解し，論理的に説明できる（建築構造学コース）。</td><td rowspan="3">災害に対して安全かつ力学的合理性を有する建築の設計理論・方法，あるいは目的に応じた適切な材料選定と建築施工に関する理論・方法について深く理解し，自身の研究分野と関連させて論理的に説明できる（建築構造分野）。</td><td colspan="5"></td><td colspan="5">特別研究</td><td colspan="2">博士論文指導演習</td></tr>
<tr><td colspan="3">建築生産学特論</td><td colspan="2">塑性解析特論</td><td>鋼構造特論</td><td colspan="3">建築生産学特論</td><td colspan="2">塑性解析特論</td><td>鋼構造特論</td><td>建築生産学講究</td><td>循環建築構造学講究</td></tr>
<tr><td colspan="5"></td><td colspan="2">木質構造学特論</td><td></td><td colspan="3">木質構造学特論</td><td>建築材料学講究</td><td>建築構造力学講究</td></tr>
<tr><td></td><td>建築構造解析演習A</td><td>建築構造解析演習B</td><td colspan="2">建築構造解析演</td><td>建築構造解析演習D</td><td>建築構造解析演習A</td><td>建築構造解析演習B</td><td colspan="2">建築構造解析演</td><td>建築構造解析演習D</td><td>持続型耐震構造学講究</td><td></td></tr>
<tr><td>建築材料学特論A</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td>建築材料学特論B</td><td>建築材料学特論A</td><td></td><td colspan="2"></td><td>建築材料学特論B</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">建築構造力学特論</td><td colspan="3"></td><td colspan="2">建築構造学特別講義</td><td colspan="3"></td><td colspan="2">建築構造学特別講義</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>建築構造設計特論</td><td></td><td>循環建築構造演習A</td><td colspan="2">循環建築構造演習B</td><td>循環建築構造特論</td><td>建築構造設計特論</td><td>循環建築構造演習A</td><td colspan="2">循環建築構造演習B</td><td>循環建築構造特論</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">快適・安全かつ健康で省エネルギーな建築・都市を設計・運用するための理論・方法について深く理解し，論理的に説明できる（建築環境学コース）。</td><td rowspan="3">快適・安全かつ健康で省エネルギーな建築・都市を設計・運用するための理論・方法について深く理解し，自身の研究分野と関連させて論理的に説明できる（建築環境分野）。</td><td colspan="5"></td><td colspan="5">特別研究</td><td colspan="2">博士論文指導演習</td></tr>
<tr><td></td><td>建築環境シミュレーション学特論Ⅰ</td><td>建築環境シミュレーション学特論Ⅱ</td><td>健康建築環境学特論A</td><td>健康建築環境学特論B</td><td>建築環境シミュレーション学特論Ⅰ</td><td>建築環境シミュレーション学特論Ⅱ</td><td>健康建築環境学特論A</td><td>健康建築環境学特論B</td><td>健康建築環境学講究</td><td>持続建築エネルギー学講究</td></tr>
<tr><td>持続建築エネルギー学特論A</td><td></td><td></td><td></td><td>持続建築エネルギー学特論B</td><td>持続建築エネルギー学特論A</td><td></td><td></td><td>持続建築エネルギー学特論B</td><td>建築環境シミュレーション学講究</td><td></td></tr>
<tr><td>建築光環境学特論A</td><td></td><td></td><td>建築光環境学特論B</td><td></td><td>建築光環境学特論A</td><td></td><td>建築光環境学特論B</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="5"></td><td colspan="2">建築環境学最先端特別講義</td><td></td><td colspan="2">建築環境学最先端特別講義</td><td></td><td>建築照明学講究</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="5"></td><td colspan="2">建築環境学ゼミナールⅠ</td><td></td><td colspan="2">建築環境学ゼミナールⅡ</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">使いやすく魅力的で長く人々に愛される多様な空間を計画・設計するための理論・方法について深く理解し，論理的に説明できる（建築計画学コース）。</td><td rowspan="3">使いやすく魅力的で長く人々に愛される多様な空間を計画・設計するための理論・方法について深く理解し，自身の研究分野と関連させて論理的に説明できる（建築計画分野）。</td><td colspan="5"></td><td colspan="5">特別研究</td><td colspan="2">博士論文指導演習</td></tr>
<tr><td colspan="5">建築史学特論</td><td colspan="2">建築意匠特論</td><td colspan="3">建築史学特論</td><td colspan="2">建築意匠特論</td><td>建築史学講究</td><td>建築意匠論講究</td></tr>
<tr><td colspan="5">建築計画学特論</td><td colspan="2">持続居住計画学特論</td><td colspan="3">建築計画学特論</td><td colspan="2">持続居住計画学特論</td><td>持続居住計画学講究</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="5">建築デザインスタジオ</td><td></td><td>建築史学概論</td><td colspan="3">建築デザインスタジオ</td><td></td><td>建築史学概論</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">建築・都市の多様な空間について，計画・設計・施工・維持管理するための専門知識全般を習得し，その理論と方法の概要を説明できる。</td><td rowspan="2">建築・都市の多様な空間について，計画・設計・施工・維持管理するための専門知識全般を習得し，その理論と方法の概要を論理的かつ総合的に説明できる。</td><td colspan="5">都市建築コロキウム</td><td colspan="2"></td><td colspan="5">特別研究</td><td colspan="2">博士論文指導演習</td></tr>
<tr><td colspan="7"></td><td colspan="5"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="8">A：主体的な学び・協働</td><td rowspan="2">表現能力とコミュニケーション能力を鍛え，広く世界と交流し，価値観の異なる多様な人々と協働して課題解決にあたる視点を持</td><td rowspan="2">豊かな表現能力とコミュニケーション能力を駆使して，広く世界と交流し，価値観の異なる多様な人々と協働して課題解決や新たな構想の実現にあたる視点を持つ。</td><td colspan="7"></td><td colspan="5">特別研究</td><td colspan="2">博士論文指導演習</td></tr>
<tr><td colspan="12">建築インターンシップ</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">建築・都市・社会システムを俯瞰的に捉え，構成要素間の相互作用を考慮しながら課題を解決するバランス感覚を持つ。</td><td rowspan="2">建築・都市・社会システムを俯瞰的に捉え，構成要素間の相互作用を考慮しながら課題を解決するバランス感覚，ならびに課題を創造的・批判的に吟味・検討する視点を持つ。</td><td colspan="5">都市建築コロキウム</td><td colspan="2">建築構造学特別講義</td><td colspan="5">特別研究</td><td colspan="2">博士論文指導演習</td></tr>
<tr><td colspan="12">建築インターンシップ</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">建築・都市に関する専門知識にとどまらず，工学，歴史，芸術など自然科学や人文社会科学の知識を包括的に把握する意欲を持つ。</td><td rowspan="3">建築・都市に関する専門知識にとどまらず，工学，歴史，芸術など自然科学や人文社会科学の知識を包括的に把握する意欲を持つだけでなく，他分野と自身の研究分野との関わりについても積極的に考える意欲を持つ。</td><td colspan="7"></td><td colspan="5">特別研究</td><td colspan="2">博士論文指導演習</td></tr>
<tr><td colspan="12">建築インターンシップ</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="5"></td><td colspan="2">学際連携研究法</td><td></td><td colspan="2">学際研究論</td><td colspan="2">学際研究論</td></tr>
<tr><td colspan="3">人間環境学</td><td colspan="2">学際研究論</td><td></td><td colspan="2">人間環境学</td><td colspan="2">学際連携研究法</td><td colspan="2">学際連携研究法</td></tr>
<tr><td>区分</td><td>修士課程</td><td>博士後期課程</td><td>春</td><td></td><td>夏</td><td>秋</td><td>冬</td><td>春</td><td>夏</td><td>秋</td><td>冬</td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr>
<tr><td colspan="3">学修目標</td><td colspan="5">修士１年</td><td colspan="5">修士２年</td><td colspan="3">博士後期1・2・3年</td></tr>
<tr><td colspan="3">アセスメント・プラン</td><td colspan="10">修士論文の内容，各授業の成績評価，および各授業の最後に行われる受講生へのアンケート調査に基づいて，学修目標の達成度を総合的に評価する。</td><td colspan="3">博士論文の内容，各授業の成績評価に基づいて，学修目標の達成度を総合的に評価する。</td></tr>
</table>